

第39回例会報告(4月8日)

【出席報告】

- ・会員数 62名 ・出席数 38名 ・欠席数 24名
 ・当日出席率 69.81% ・前々回修正出席率 98.15%
 <欠席会員> 青野、濱田、檜垣(圭)、檜垣(俊)、平尾、飯、菅、笠間、川上、吉良、佐々木、佐藤、白石(洋)、竹田、田中、渡邊(一)
 [免除会員] 原(真)、近藤(憲)、松本、中川、坂本、瀬野、高木、吉田
 <3/25欠席補填> (3/20地区研修) 飯、(3/23今治南) 檜垣(巧)、門田、近藤(正)、黒川、松木、野間、越智(務)、(3/23松山西) 佐藤、(4/5今治北) 濱田、尾越、佐伯、竹田、寺町、八木

会長報告・今日は小学校・高校の入学式。今期の例会も残すところ、あと10回になりました。

幹事報告・5月15日(土)～16日(日)、リーガロイヤルホテル新居浜でローターアクト地区大会が開催されます。出席ご希望の方は事務局までご連絡下さい。

・前期のクラブ会報98号が出来たので配付します。

・回覧物；他クラブ週報、米山寄付明細、IAC年次大会報告書、他

親睦活動委員会報告・歓送迎会(初田耕治郎氏送別会 兼 真部淳氏歓迎会)の案内；4月15日(木) 19:00～、寿屋にて、会費は5,000円の予定です。

雑誌委員会報告/門田精二委員長・「ロータリーの友 4月号」の紹介

<縦>特に目立ったものは無し <横> P8「寄付は希望の贈り物」、P10「各国の地域雑誌の紹介」、P12「ロータリーの雑誌から世界を見る」、P14「雑誌とウェブ」、P18「ロータリアンを結ぶロータリーの雑誌」、P38「ロータリーの女性たち」などが特に参考になります。4月はロータリーの雑誌月間になっています。

職業奉仕委員会アワー

伊藤良臣委員長 テーマや講師で悩んだが近藤会員が気持ち良く引き受けてくださいました。

卓話；近藤正人会員 「今治の海運と経済特区」

最近、海運業が脚光を浴びるようになった。今治地区の海運業は外航船隻数で日本の約24.5%(515隻)を占める。また、内航船隻数でも日本有数の船どころで約6000隻中、500隻保有。この内90%以上が船主業(船舶貸渡業)だ。海運業の形態は用船者と船主業にわかれる。

契約形態には 定期用船契約(T/C) 裸用船契約(BBC) 航海用船契約、委託契約等々がある。また、この業界独特の「不稼働(オフハイヤー)」という制度があり、船主の責に帰すべき事由が生じた場合、一定の計算式により、用船者は船主に支払う用船料を停止する。船の種類には 乾貨物運搬船(バラ積み、一般、コンテナ等々) 液体貨物運搬船(原油、プロダクト、LNG、LPG、ケミカル各タンカー等々)があり、マーケットを異にしている。次に経済特区制度における準国籍制度(第二国籍制度)について。現在、日本籍船は日本の船舶法・船員法を遵守する必要(船員給与、検査、固定資産税など)からどうしても国際競争力が弱く、便宜置籍国(パナマ、リベリアなど)に船籍を移してコスト削減を図っている。他の海運先進国(ノルウエー、イギリス、フランス、ドイツなど)はすでに準国籍制度を採用している。この制度は自国籍でありながら適用法規が相違する。日本でも検討されており候補地に今治と沖縄が挙がっている。現在の海運マーケットは中国の旺盛な需要により、一昨年夏から急激に上昇している。



<ゲスト> 真部病院 院長 真部淳氏

次回例会(4月15日)

[外部卓話] 今治明德短期大学 教授 真鍋誠子氏

< 会員誕生日 > 原 竜也氏(4/19) 八木 祐氏(4/20)
 < 結婚記念日 > 玉井 英俊氏(4/17) 村上 敬朋氏(4/20)
 < 入会記念日 > 渡邊 一志氏(4/15) 吉田 健三氏(4/15)
 天野 公朗氏(4/18) 越智 健司氏(4/18)
 八木 祐氏(4/19)

[献立 ; 健寿司]